

新4K8K衛星放送

# ISDB-S3 信号発生器 model:3260A

～ 1 筐体で新 4 K 8 K 衛星放送の信号を出力可能～



**4K 8K**  
BS・CS110

## 概要

本装置はARIB標準規格「高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式 ARIB STD-B44 2.1版」に準拠した信号発生器です。

TLVストリームプレーヤを搭載し、高度広帯域衛星デジタル放送の受信機に入力するBS-IF信号を発生します。

## 特長

- ストリーム再生部、フレーム構成・符号化変調部、アップコンバータ部を1筐体に内蔵しています。
- 出力周波数は、BS、110度CSの BS-IFチャンネル周波数(右左旋)に対応しています。  
(950MHz～3300MHzに対応)
- TLVストリームプレーヤは、pcap形式またはpcapng形式の合成/局間TLVストリームファイルを1系統再生できます。(※1)
- TLVの外部入力インターフェースとして、RJ-45(1000Base-T)を用意しています。(※2)
- 伝送路評価のために、PRBSデータを伝送できます。
- 降雨減衰を想定したC/N劣化をシミュレーションすることが可能です。
- オプションにて出力アッテネータを本体内部に実装可能です。  
オプション実装時は出力レベル可変範囲が-80dBm～+10dBm、0.1dBステップで変更可能になります。

(※1) A-PABテストストリームフォーマット仕様書 TR-001 1.1版における合成TLV伝送フォーマット、および局間TLVフォーマットに対応します。

(※2) A-PABテストストリームフォーマット仕様書 TR-001 1.1版における合成TLV伝送フォーマット、および局間TLVフォーマット、単一TLVフォーマットに対応します。

## 機能・仕様

変調波信号仕様		
シンボルレート	33.7561MBaud	
波形整形	$\alpha = 0.03$ :Square Root Raised Cosine	
符号化および変調	高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式 ARIB STD-B44 2.1版 に準拠	
ストリーム再生部 (標準搭載)		
再生系統数	1系統	
ファイル形式	pcap, pcapng	
伝送フォーマット	合成TLVフォーマット / 局間TLVフォーマット	
再生モード	シングル再生、ループ再生	
再生機能	シームレス、タイムリスタンプ機能	
内蔵ストレージ	512Gbytes / SSD	
RF信号 (標準仕様)		
出力周波数範囲	950MHz~3300MHz (最小周波数ステップ: 1kHz)	※チャンネルでの設定も可能
周波数レベル範囲	-10dBm~+10dBm (最小レベルステップ: 0.1dB)	
RF出力端子	1系統 (N-R型 / 50 $\Omega$ )	
ノイズ発生部の性能		
設定範囲	-5dB~+30dBm (設定分解能: 0.05dB)	
TLV入力		
	※外部TLV入力用端子	
対応フォーマット	合成TLVフォーマット / 局間TLVフォーマット / 単一TLVフォーマット	
TLV入力端子	1系統 (RJ-45 / 1000Base-T)	
10MHz 入出力端子		
	※本装置と他装置同期するための、基準クロックの外部入出力用端子	
入力端子	1系統 (0dBm入力 / BNC-R型 / 50 $\Omega$ )	
出力端子	1系統 (0dBm出力 / BNC-R型 / 50 $\Omega$ )	
REMOTE端子		
	※遠隔操作用端子	
端子仕様	1系統 (RJ-45/10BASE-T、100BASE-TX (オートネゴシエーション) )	
USB端子		
	※外部ストレージ接続用USB端子	
端子仕様	USB3.0 Aコネクタ / 2 系統 (前面パネルx1、背面パネルx1)	
オプション : アッテネータユニット (※工場オプション : 3260U-H01)		
出力可変範囲	-80.0dBm~+10.0dBm (ノイズ加算時は-80dBm~0dBm) (可変単位 : 0.1 dB)	
本体		
外形寸法	425mm(W)×149mm(H)×530mm(D)	※突起物は含まず
質量	約8kg	
消費電力	80VA以下	